

十勝総合振興局における令和4年度の重点課題及び対応方向について

資料2

【地域の現状】

十勝の強み（魅力）

【食】

約4千億円を誇る農業生産！



約2兆円の食産業！

【観光】

広大な大地や「十勝晴れ」
日高山脈などの景観美！
北海道遺産「モール温泉」etc
魅力あふれる観光資源！



【地域】



19市町村の果敢なチャレンジ！

- ・ゼロカーボン宣言市町村拡大中！
- ・宇宙関連産業の飛躍！などなど



【人】

全道一の地元愛！
住み続けたい管内住民が80.9%！
道内住みここちランキング
十勝圏が上位にランクイン！

課題（ピンチ）をチャンスに変える発想の転換!!

!実践中!
ゼロカーボン
の取組

官民が連携し「ゼロカーボン行動十勝宣言」（予定）
次世代自動車研究会の発足（予定）
市町村の取組促進に向けた合同勉強会の開催
振興局全課に推進担当者（マイスター）を配置
とかち通信の定期配信やCO2削減効果の見える化

労働力不足

・ICTの積極的導入による労働集約化

コロナ禍での外食産業低迷

・十勝産小豆需要の高まり
国産回帰の動き
etc

観光客の激減

・日高山脈の
国立公園化

ケンブリッヂ

・サイクリルートトカプチ400指定
・コロナ禍で密を避ける
アウトドアが人気
・リモートワークや
ワーケーション需要の高まり
etc

地域課題の多様化

・脱炭素に向けた
世界の潮流

ケンブリッヂ

・バイオマス、太陽光など
豊富な再生エネルギー資源
・口ケット需要の増加
・SDGs未来都市選定
・スーパーシティ特区構想
など先進的な取組
etc

人口減少拡大
少子高齢化進行

・農業を核とした力強く
安定した産業構造の存在
・市町村による移住・定住の
受け皿の拡大
etc

【令和4年度の対応方向（着々と進める振興局の取組）】

- ICTスマート農業を推進し
高効率な営農体制の確立
- 地元企業等と連携した
十勝産品の更なる販路拡大

- ワーケーション、グランピングなど新たな余暇の過ごし方の提案
- 国立公園の保全・適正利用と
サイクリルートの利活用促進

- 宇宙食の開発や出前授業等を通じた宇宙産業への理解促進
- ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組強化

- 更なる地元定着の向上
 - ・高校生向け新たな企業実習制度の創設
 - ・地元企業の魅力発信に向けた大学生とのオンライン交流



これら取組に加え…
十勝の強みを最大化するため、「サステナブルツーリズム」

融合

環境



TOKACHI LOVE!

～サステナブルツーリズムの推進・発信～

観光

1,026万人
観光客
707万人
(前年▲31.1%
(R1 R2
(R3.7北海道調査))

<新たな強み>
国立公園化
サイクル
ルート

環境

X
環境
関心がある
88.3% (R3.3内閣府調査)

サステナブル ツーリズム

<従来からの強み>
再エネ資源
地産地消

環境、社会文化、経済に
配慮した持続可能な観光

推進体制

宿泊事業者、
旅行代理店、
交通事業者、
NPO

市町村・
環境関係団体、
民間企業

行政、
団体
関係機関

▶ モニターツアーによるリアルな感動体験

十勝ならではの環境負荷の少ないモニターツアーを開催
旅行者と受入側双方で取り組むサステナブルな取組
・旅行者：サイクリングやFCV車、BDFバスの利用
・受入側：地産地消、食ロス削減、アメニティのプラゴミ削減等

▶ オンラインツアーによるバーチャル体験 DX対応

十勝ならではの臨場感あふれる
オンラインツアーを開催
・ドローンによる国立公園やサイクルルート等の映像配信
・収穫体験、馬車バー、チーズづくり等の疑似体験

▶ 動画を活用した教育旅行の誘致 DX対応

十勝ならではの素材を活用した
プロモーション動画の制作
・バイオマスや太陽光発電、BDFなどゼロカーボンの実践
・スマート農業や宇宙関連産業など最先端技術の実証フィールド
・持続可能なまちづくり・森づくりなどSDGsの推進

期待される効果

サステナブルツーリズムの推進による
関係人口の拡大／地域づくり／経済波及効果／民間投資の呼び込み
etc...

Booking.com

※世界最大手のOTA（オンライン旅行代理店）

「今年はサステナブルな
宿泊施設に滞在したい」と回答した世界の旅行者

81%

「旅行においてサステナブル
リティが非常に重要だ」と回答した日本の旅行者

82%

「より環境に優しい交通
手段を利用したい」と回答した日本の旅行者

65%

出典：Booking.com サステナブルトラベルレポート2021 N=29,349

Tour Point



Study Point

